



町長日誌 No.110

町長日誌の第110号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

12月12日(水) PM 4:30

今朝は、久しぶりにさわやかな青空が広がりました。その分しばれましたが、ここ数日間の低気圧の被害が嘘のように穏やかな日になりました。さて、6日夜からとても強い西風が吹き農家を中心にトタンが飛ぶなどの被害が発生しました。中には風で倒れた木に乗用車が下敷きになるなどの気の毒な被害もありました。8日夕方から降り出した雪は9日(日)から10日(月)にかけて大雪の被害をもたらし、西興部村や滝上町では大変な降雪量になりました。幸いにも本町は山間部を除いては、重たく除雪しづらい雪ではあったものの比較的少ない降雪量でしたが、私の家は海岸から約13キロ内陸に入った西興部境ですが、市街地の約3倍の降雪量でした。今回幸いでしたのは吹雪にならなかったことで、平成16年1月の様に町の中が3日間除雪作業も出来なくなる様な「雪害」にならなかったことでした。また、現在冬期間の節電期間中ですが、「停電」が今、最も私たちの生活のなかで発生の可能性の高い災害と考えます。この寒い雪の中、電気の維持あるいは復旧のために昼夜を問わず懸命に作業をされている電気工事関係者の皆様に感謝をしたいと思います。「水・電気・燃油」が直ぐに手に入るのが当たり前では無いと言う意識を多くの皆さんに持っていただきたいと思います。

12月1日(土)

午後2時から湧別町のTOMを会場に遠軽自衛隊音楽隊の第14回定期演奏会に出席するために湧別町に出掛けました。この演奏会は以前興部でも一度開催して頂いたことがあります。ところが早く着いてしまいましたので、チューリップ公園内にある洋風の大きな建物、御存じの方も多いと思いますが、あの建物は郷土資料館で特に上湧別を開拓した屯田兵の資料記念館です。入場料400円を払い約1時間見学しましたが、屯田兵による開拓の歴史が詳しく学べる施設でした。特に屯田兵全ての肖像画が掲示してあるのが素晴らしいなと思いました。私以外の入場者はその間誰も居ませんでしたので、運営については多分職員の人件費も含めすべて町の手出しでしょうが、自分の町の歴史をわずかな時間で見ることの出来る場所は、子供たちの教育の観点からも興部町にも必要な気がしました。この事に関連するのですが、毎年10月に開催されます「札幌おこっぺ故里会」に参加される皆様が一様に口にされるのが「自分たちが興部を旅立った時の駅舎が残っていないのが残念だ!」と言う言葉です。町史は開基60年と100年の時に編纂し、その後追加の資料を定期的に整理するようにしています。町の郷土資料館も給食センターの2階にありますが、町の歴史が一目でわかる施設とは言えませんし利用しづらい場所にあります。今後の課題ではありますが検討すべきことかと思いました。

12月11日(火)

町内のある女性から私宛にこんなメールが届きました。「隣町の紋別市を見習って乳幼児医療の助成を拡大してください。せめて就学するまでは助成してほしいです。紋別市は小学生はおるか中学生まで入通院の助成拡大を検討されているのに興部は3歳まで……」と書かれてありました。先日紋別市長が市議会で発表した新聞の記事をご覧になっての事だと思います。実は、この方は少し誤解をされていて、現在興部町では小学校に入るまでは入院通院の医療費は無料となっています。また中学に入るまで、つまりは小学生の間は入院医療費のみ無料の助成をしています。今回紋別市では、来年度から入院だけでなく通院医療費も助成する考えですので興部町よりも助成が手厚くなる訳です。一方、この他にも興部町ではヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・子宮頸がんワクチンなどの助成もしています。管内的には、町村がこの助成内容が手厚く、人口の多い市は少ない助成基準にする傾向でした。ただ、興部町は決してたくさんの助成をしている方ではありません。特に平成15年から来年3月までの10年間財政再建に取り組む期間でしたので、補助や助成は極力抑えてきました。しかし、メールの女性も後半部分に「若者が増えてくれない」と書かれてありましたが、「少子化対策と若い世代の定着」が興部町の大きな課題であることは間違いありません。しかし、助成するお金は皆さんの税金ですので、医療費の助成だけで若い人たちがこの町に住むとは考えられません。もっと、生活環境全般に亘った仕組みづくりを考え、その中の一つに子供の医療費助成を考えたいと思っています。

さて、この号が届く頃には皆様新年をお迎えの事と思います。お陰様で町長日誌も私の圧力で？廃止にもならず110号にまで続けることが出来ました。感謝を申し上げます。例年、町民の皆様への年賀状については広報“年頭のご挨拶”に代えさせて頂いていますのでご理解ください。今年も本当にお世話になり、ありがとうございました。新しい年が良い年でありますよう願っています。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。